

ビル用マルチエアコンなど、個別パッケージ空調のエネルギー消費量、運転コスト、CO2 排出量などを正確に計算できる画期的なシミュレーションツールです。

ビル全体のシミュレーションから空調システム単位でのシミュレーションまで、システム検討の詳細の程度に応じて幅広く、しかも自在な対応ができます。

設計者待望のツールが登場しました!

「お客さまサイト」からダウンロードした機器性能データをセットするだけで、様々なシステムを簡単にシミュレーションできます。



ここがすごい! エネプロ21マルチ

正確

エネルギー計算は、熱負荷と室内外温度・湿球温度、室外機・室内機の運転状態をもとに1時間きざみで行われ、年間のエネルギー消費量（電気、ガス）を集計します。

簡単

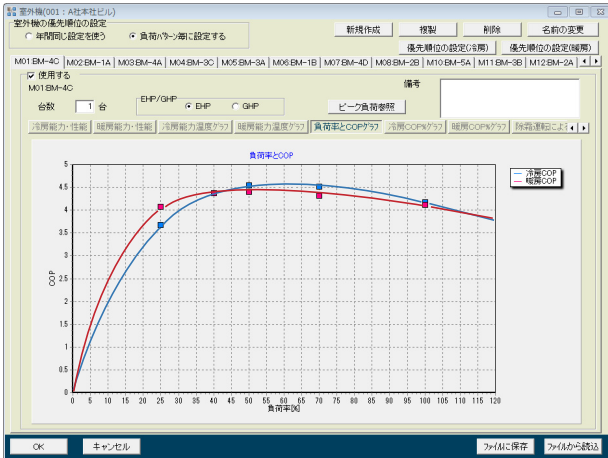
お客さまサイトのダウンロードデータには、
① 室外機・室内機の機器性能データ、
② 電力会社のCO2・NOx・SOx 排出係数などの環境負荷データ、
③ 電力料金データ、全国28地点の外気温度・湿球温度データがあり、順次更新しています。

速い

室外機（EHP、GHP）の性能データは、部分負荷特性、外気温度特性、暖房運転時の除霜運転特性などを含みます。（メーカーデータをもとに当社が不足部分を文献などから推定・補足したデータです。）

すべての出力帳票はExcelファイルで、出力グラフは画像ファイル（JPG）でエクスポートすることができます。

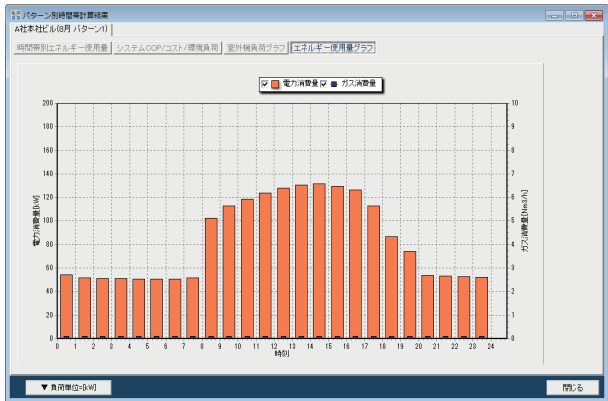
■ 室外機の性能



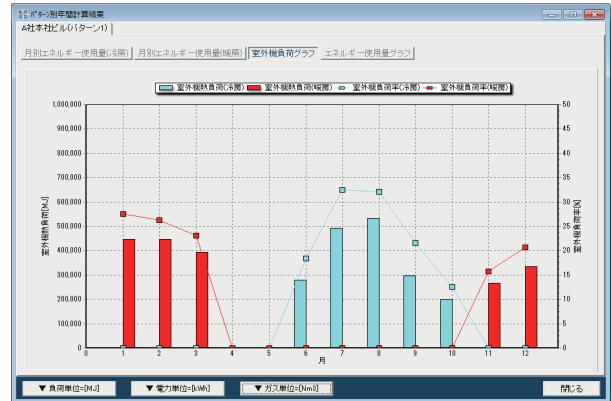
■ システムCOP/ コスト / 環境負荷



■ エネルギー使用量グラフ（時間帯別）



■ 室外機負荷グラフ（年間）



■ きめ細かい設定がシミュレーションの精度を高めま

- ① 冷媒配管相当長、室内外機の高差による能力補正を、内部データを使用して簡単に設定できます。
- ② 冷媒配管の熱ロスを設定することができます。
- ③ 冷房時の室外機への散水効果を評価することができます。
- ④ 排気の回り込みを考慮して室外機の吸い込み温度を、外気温度 + α で設定することができます。
- ⑤ 室外機の数制御運転をシミュレーションすることができます。* 1
- ⑥ 室外機の COP の経年劣化を設定することができます。
- ⑦ 運転時間や稼働率など、室内機の運転状況をこまめに設定することができます。

■ 動作環境 ——— 一般的なノートパソコンで十分に使えます

- 基本ソフトウェア：Windows 7、Windows Vista、Windows XP の各エディション 日本語版
- メモリ：Windows 7、Windows Vista でご利用の場合 1GB 以上、Windows XP でご利用の場合 512MB 以上、
- ハードディスク：30MB 以上の空き容量 ○ モニタ：解像度 1024 X 800 以上推奨
- ソフトウェア：Microsoft Excel 2003 / 2007 / 2010 がインストール済み * 本ソフトのインストールには DVD ドライブが必要です

充実！ENEPRO21 ラインナップ

セントラル方式熱源設備
 エネルギーシミュレーションソフト

ビル用マルチエアコン
 シミュレーションソフト

Enepro21

Enepro21multi



熱負荷作成ソフト

Estel21

- * 1 冷房・暖房の室外機の数制御の設定
- ① 使用設定機の全運転
 - ② 優先順位による運転
 - ③ 台数制御（最大能力以上で次優先機を運転）
 - ④ 台数制御（負荷率を設定して次優先機を運転）